

## 花火での事故に注意！

夏といえば花火！

花火はきれいで楽しいものですが、その原料には火薬が使われており、取扱いを誤ると大変危険です。

花火をするときは、ルールやマナーを守って安全に楽しく遊びましょう。

### 熱いっ！ 楽しいはずの花火でこんなことに…

- サンドルを履いて花火をしていて、火花で、足の親指と人差し指の間をやけどした。
- 公園で友達と花火をしていたとき、終わったばかりのまだ熱い花火を拾おうとして触ってしまった。
- 娘の友達が花火を持ちながら急に娘のほうに振り向き、火花があたりそうになった。



※ ヒヤリ・ハット調査 乳幼児のやけどの危険(生活文化局消費生活部生活安全課)から抜粋

[http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/anzen/hiyarihata/yakedo\\_140227.html](http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/anzen/hiyarihata/yakedo_140227.html)

### 事故防止のポイント

- 花火に書いてある遊び方をよく読んで必ず守りましょう。
- 花火を人や家に向けたり、燃えやすい物のある場所で遊んだりしないようにしましょう。  
また、衣服に火がつかないように注意しましょう。
- 風の強いときは、花火遊びはやめましょう。
- 必ず水の入ったバケツを用意しましょう。
- 子供達だけでなく、大人と一緒に遊びましょう。
- たくさんの花火に、一度に火をつけないようにしましょう。
- 吹き出し、打ち上げなどの筒もの花火は、途中で火が消えても筒をのぞいてはいけません。
- 花火をほぐして遊ぶことは危険です。絶対にしてはいけません。



「正しい花火の楽しみ方」「安全とマナー」等については、こちらで確認できます。

公益社団法人 日本煙火協会 <http://www.hanabi-jpa.jp/>

### 【関連情報】

- 《花火による火災を防止しよう》東京消防庁

<http://www.tfd.metro.tokyo.jp/camp/2015/201507/camp2.html#002>